

交流の歴史 姉妹都市提携の経緯と交流内容

平成 4年 (1992年)	12月	北海道とマサチューセッツ州の知事同士で地域内市町間での交流拡大を合意したことを受け、北海道からコンコード町の紹介を受ける
平成 5年 (1993年)	10月	北海道からのマサチューセッツ州訪問団に町長を含む12名が参加、コンコード町を初めて訪問
平成 6年 (1994年)	6月	コンコード町ソー小学校児童の作品を大沼小学校にて展示
	8月	マサチューセッツ州協会会長の講演会を七飯町で実施
	10月	七飯町民3名がコンコード町を訪問 コンコード町ウイラード小学校児童の作品を峠下小学校にて展示
	12月	七飯町にて「コンコードと仲良くする会(CNN)」結成
平成 7年 (1995年)	2月	コンコード町より7名来町(相互訪問が実現) 中学生同士の文通開始
	10月	中学生5名を含む7名がコンコード町へ
平成 8年 (1996年)	2月	大沼函館雪と氷の祭典でコンコードパブリックライブラリーをメイン雪像として制作
	5月	中学生同士の文通が74組まで拡大
	6月	コンコード町から学生2名が来町
	10月	CNNメンバーの婦人5名がコンコード町訪問 第2回目の中学生訪問団(中学生5名含む8名)がコンコード町へ
平成 9年 (1997年)	3月	コンコード町のホームページと七飯町のホームページがリンクされる
	4月	七飯中学校のホームページが完成、コンコード町の中学校とリンクされる
	5月	コンコード町タウンミーティングにて、七飯町との姉妹都市提携議案可決
	6月	七飯町議会にてコンコード町との姉妹都市提携議案可決 コンコード町から日本語を学ぶ学生2名が来町(2ヶ月滞在)
	10月	コンコード町から高校教諭と中学教諭の2名来町 第3回目の中高校生訪問団(中高校生7名含む11名)がコンコード町へ
	11月	七飯町にて 姉妹都市提携調印式 (H9.11.15)
平成10年 (1998年)	4月	コンコードカーライル高校スクールバンドメンバー等79名が来町し 合同演奏会および近隣高校生との日米環境問題討論会を開催
	8月	コンコード町より初代国際交流員としてキャサリン・バンデバーさんを招聘
	10月	第4回目の中高校生訪問団(中高校生7名含む10名)がコンコード町へ 町長・議長他7名がコンコード町を訪問
平成11年 (1999年)	8月	2代目国際交流員としてモニカ・テリーさんを招聘
	10月	第5回目の中高校生訪問団(中高校生8名含む11名)が大沼小学校の作品 を持参しコンコード町へ 国際交流員モニカ・テリーさんのご両親来町
平成12年 (2000年)	2月	大沼雪と氷の祭典でミニットマン像を作製
	9月	北海道マサチューセッツ州姉妹提携10周年記念事業による訪問団に七飯 町より4名が参加しコンコード町に3日間滞在
	10月	第6回目の中高校生訪問団(中高校生8名含む11名)が大沼小学校の作品 を持参しコンコード町へ
平成13年 (2001年)	2月	マサチューセッツ州からの北海道訪問団員にコンコード町元セレクトマン議 長ほか2名が同行し七飯町に3日間滞在 大沼雪と氷の祭典でミニットマン像を作製
	5月	後に3代目国際交流員となるエミリー・ファーローさんが七飯町を事前視察
	7月	コンコード町より高校教諭3名と中学校教諭1名来町
	10月	同時多発テロ事件の影響で中高校生コンコード訪問が中止 コンコード町より町民2名が七飯町に来町
	12月	後に4代目国際交流員となるバートン・ベイツさんご家族が来町
平成14年 (2002年)	1月	3代目国際交流員としてエミリー・ファーローさんを招聘
	4月	コンコード町教育委員が親子で来町
平成14年 (2002年)	5月	第7回目の中高校生訪問団(中高校生6名含む8名)がコンコード町へ
	10月	第8回目の中高校生訪問団(中高校生8名含む11名)および町長・議長を 含む 姉妹都市提携5周年 記念訪問団17名がコンコード町へ 姉妹提携を5年間更新することで調印(H14.10.23)
平成15年 (2003年)	4月	イラク情勢、SARS等の影響でコンコード町からの来町中止
	7月	国際交流員エミリー・ファーローさんご家族(4名)来町

	10月	第9回目の中高生訪問団(中学生6名を含む8名)がコンコード町へ
平成16年 (2004年)	4月	コンコードカーライル高校スクールバンドメンバー等93名が来町し 合同演奏会を開催
	10月	第10回目の中高生訪問団(中学生7名)および一般公募により選ばれた 町民代表訪問団(5名)を含む15名がコンコード町へ
	10月	4代目国際交流員としてバートン・ベイツさんを招聘
平成17年 (2005年)	2月	国際交流員バートン・ベイツさんのご両親が来町
	6月	コンコード町教員グループ11名が来町
	10月	第11回目の中高生訪問団(中学生7名)および一般公募により選ばれた 町民代表派遣者1名を含む12名がコンコード町へ
平成18年 (2006年)	7月	コンコード町教員グループ11名が来町
	10月	第12回目の中高生訪問団(中学生7名)および一般公募により選ばれた 町民代表派遣者3名を含む13名がコンコード町へ
	10月	5代目国際交流員としてウィットニー・ウォレンさんを招聘
平成19年 (2007年)	4月	姉妹都市提携10周年 を迎え、コンコードカーライル高校スクールバンドメン バーも加えた記念訪問団105名が来町し、姉妹都市提携を5年間更新する ことで調印(H19.4.14) 中学校、七飯高校との合同演奏会や「みなみ北海道青少年環境国際会議」 を開催、役場庁舎屋上に小型風力発電機を設置、記念植樹を実施
	10月	第13回目の中高生訪問団(中学生7名)および町民代表として農業の若手 後継者3名を含む13名がコンコード町へ
	12月	小型風力発電機の電力を用いたクリスマスツリーと役場庁舎のイルミネー ション点灯式を開催
平成20年 (2008年)	6月	コンコード町教員グループ8名が来町
	10月	第14回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として企業の若手 後継者3名を含む14名がコンコード町へ 6代目国際交流員としてゴビー・カーグラさんを招聘
	12月	第2回イルミネーション点灯式を開催 コンコードカーライル高校によるクリスマスコンサートの生中継鑑賞会を七飯 町で実施
平成21年 (2009年)	4月	コンコードカーライル高校サイファイクラブ生徒ら22名が来町
	6月	コンコード町教員グループ6名が来町
	10月	第15回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として農業の若手 後継者3名を含む14名がコンコード町へ
	12月	第3回イルミネーション点灯式を開催 大沼小学校とコンコード町ソロー小学校の児童がインターネットを通じて リアルタイムでの交流事業を実施
平成22年 (2010年)	4月	コンコード・カーライル高校スクールバンドメンバー等101名来町し 合同演奏会を開催 コンコードカーライル高校と七飯高等学校の姉妹校提携調印式 (H22.4.20)、大沼森林公園にミズナラを植樹
	6月	コンコード町教員グループ6名が来町
	7月	北海道・マサチューセッツ州姉妹州提携20周年記念式典への参加のため 町長・議長他1名がコンコード町を訪問
	10月	第16回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として企業の若手 後継者3名を含む14名がコンコード町へ
	12月	7代目国際交流員としてベン・ミリンさんを招聘
平成23年 (2011年)	6月	国際交流員ベン・ミリンさんのご家族(3名)が来町
	7月	コンコード町からの初代外国語指導助手としてベン・ヘイドックさんを招聘
	9月	第17回目の中高生訪問団(中学生8名)、町民代表として町の国際交流 事業貢献者3名を含む14名、および七飯高校姉妹校交流訪問団として 59名がコンコード町へ、現地にて合同演奏会等を開催
平成24年 (2012年)	4月	コンコードカーライル高校サイファイクラブ生徒ら29名が来町
	10月	第18回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として農業の若手 後継者3名を含む13名、町長・議長を含む 姉妹都市提携15周年 記念訪問 団7名がコンコード町へ、姉妹提携を5年間更新することで調印(H24.10.23)

		8代目国際交流員としてニック・ファーバートさんを招聘
	11月	姉妹都市提携15周年記念事業としてコンコード町オーチャードハウス館長のジャン・ターンクイストさんと同館職員の喜久子・ミルズさんが来町し、記念講演会を実施。
平成25年 (2013年)	5月	コンコード町民2名が来町
	8月	コンコード町の教員2名が来町 2代目外国語指導助手としてマクレーン・シュープさんを招聘
	9月	9代目国際交流員としてベン・ヘイドックさんを招聘
	10月	第19回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として消防団員など3名を含む14名がコンコード町へ
平成26年 (2014年)	4月	コンコードカーライル高校サイファイクラブ生徒ら25名が来町
	8月	国際交流員ベン・ヘイドックさんのご家族が来町
	10月	10代目国際交流員としてクリス・ハウエルさんを招聘 第20回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として企業の若手後継者2名を含む13名がコンコード町へ
平成27年 (2015年)	6月	コンコード町セレクトマン(行政委員)ら21名が来町
	7月	3代目外国語指導助手としてベン・リーさんを招聘
	8月	国際交流員クリス・ハウエルさんのご両親が来町
	10月	第21回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として農業の若手後継者3名を含む14名がコンコード町へ 北海道・マサチューセッツ州姉妹州提携25周年記念式典への参加のため町長・議長他1名がコンコード町を訪問
平成28年 (2016年)	4月	コンコードカーライル高校サイファイクラブ生徒ら35名が来町
	6月	外国語指導助手ベン・リーさんのご両親が来町
	8月	4代目外国語指導助手としてアナ・ベティジョンさんを招聘
	10月	第22回目の中高生訪問団(中学生8名)および町民代表として町の国際交流事貢献者3名を含む14名がコンコード町へ
	11月	11代目国際交流員としてアンドリュー・クルーパさんを招聘 コンコード町のトム・カーティン氏に対し町より功労者表彰を授与
平成29年 (2017年)	2月	コンコード町民の古谷健太郎さんが来町
	6月	初めての七飯高校・コンコードカーライル高校交換留学生として、コンコード町よりデービソン・フロイド君が来町 元コンコードカーライル高校吹奏楽部顧問アルフレッド・デンティノー氏が来町
	10月	第23回目の中高生訪問団(中学生8名)および一般公募により選ばれた町民代表派遣者3名を含む14名がコンコード町へ
	11月	姉妹都市提携20周年を迎え、コンコード町行政委員他記念訪問団19名が来町し、姉妹都市提携を5年間更新することで調印(H29.11.3)町制施行60年記念と併せて記念音楽祭を実施したほか、役場駐車場上の歩道をコンコードストリートと命名し、テープカットセレモニーを実施
平成30年 (2018年)	4月	コンコードカーライル高校サイファイクラブ生徒ら36名が来町
	6月	元コンコードカーライル高校吹奏楽部顧問アルフレッド・デンティノー氏ら2名が来町 七飯高校・コンコードカーライル高校交換留学生として、コンコード町よりアリソン・リーさんが来町
	7月	コンコードカーライル高校教員で姉妹校コーディネーターのデイビッド・ナレンバークさんがご家族(3名)と共に来町
	8月	国際交流員アンドリュー・クルーパさんのご両親が来町
	10月	第24回目の中高生訪問団(中学生8名)および一般公募により選ばれた町民代表派遣者3名を含む14名がコンコード町へ 初めて七飯町からの七飯高校・コンコードカーライル高校交換留学生として千葉大輝君がコンコード町へ
	11月	12代目国際交流員としてサラ・タンさんを招聘 CNNメンバーの松倉さんがご家族で来町